

令和6年度～令和10年度観測研究計画

課題番号：NICT01

(1) 実施機関名：

情報通信研究機構

(2) 研究課題（または観測項目）名：

(和文) 先端リモートセンシングによる地震及び火山の被害状況把握技術の高度化
(英文)

(3) 関連の深い建議の項目：

6 観測基盤と研究推進体制の整備

(1) 観測研究基盤の開発・整備

イ. 観測・解析技術の開発

(4) その他関連する建議の項目：

(5) 令和5年度までの関連する研究成果（または観測実績）の概要：

15cm分解能を有する航空機SAR・Pi-SAR X3を開発し、その初期機能・性能確認試験を実施した。その後、富士山をはじめとする平時の火山や2024年1月の能登半島地震被災エリアなどの観測データを取得した。また、機械学習を利用した情報分析技術の開発を行った。

(6) 本課題の5か年の到達目標：

地震・火山などの災害発生時に航空機SARを用いて迅速に被災状況を把握するための技術（観測手法・データ解析手法等）を確立する。取得した航空機SARデータの利活用を進める。

(7) 本課題の5か年計画の概要：

Pi-SAR X3を用いて、発災時に比較できるベースマップとして平時のデータ取得を行うとともに、これまで取得した航空機SARデータの利活用を推進する。発災時等には可能な範囲でPi-SAR X3によるデータ取得を行い、これらのデータを用いて航空機SARにより迅速に被災状況を把握するための技術（観測手法・データ解析手法等）の高度化を進める。

(8) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

情報通信研究機構 電磁波研究所

他機関との共同研究の有無：無

(9) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署名等：情報通信研究機構広報部

電話：042-327-5322

e-mail：publicity@nict.go.jp

URL：http://www.nict.go.jp/

(10) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者

氏名：上本純平

所属：情報通信研究機構 電磁波研究所